

B071 中級 (TV 聴講あり)	新興国の特許調査 東南アジア、インド、ブラジル各国データベースの活用と最新特許情報の入手法 商用データベースの問題点と解決法
講師	中西 昌弘 (元 オリンパス(株) 知的財産部)
日程・会場	東京本会場 → TV会場：JPDS 名古屋、大阪、九州各営業所セミナー室 5月22日(金)
時間	1 日間 (10:00~16:00) // 昼休憩 11:45~12:45
アクセス	http://www.jpds.co.jp/company/access.html
定員	東京本会場 24 名 // TV会場：各会場共 10 名 (先着順申し込み)
受講料 (税別)	本会場：20,000 円 (TV会場：16,000 円)
対象	特許調査担当の中級者 ※各国言語の知識は不要。
内容	
<p>近年、タイやインドネシアの東南アジアやインド、ロシア、ブラジルなどの新興国における特許情報への関心が高まっています。しかしながら、これらの国の特許情報は、商用英語データベースでは収録が不十分です。</p> <p>新興国の特許情報にアクセスするにはどうすればよいか。商用英語データベースには収録されていない最新情報を各国特許庁のデータベースから取得する方法について解説します。少人数制ですので気軽に質疑応答ができます。日頃の疑問点をこの場で解消してください。</p>	
プログラム	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 新興国の特許情報概要と商用データベース 2. BRIS (C「中国」以外のBRICS) <ul style="list-style-type: none"> ・ブラジル ・ロシア ・インド 3. ASEAN <ul style="list-style-type: none"> ・フィリピン ・インドネシア ・シンガポール ・マレーシア ・ベトナム ・タイ 4. まとめ 5. 付録 	

【お申込み】

当社ホームページよりお申し込みください。 URL: <http://www.jpds.co.jp/seminar/application.html>

【備考】

- ・ 中国語や各言語に関する知識がなくても問題ございません。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。

【日本弁理士会継続研修について】

本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。ただし、TV会場での聴講の場合には継続研修の認定対象外となります。